



しまなみ

尾道市立市民病院広報誌

第15号

発行日：平成22年6月

〒722-8503

尾道市新高山3丁目1170-177

tel：0848-47-1155

fax：0848-47-1004

<http://www.onomichi-hospital.jp/>

院内広報誌

第15号

尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



ごあいさつ

太田保前病院長の後任として4月1日に着任しました。歴史文化のある、全国的にも有名な尾道市の急性期医療を担う尾道市立市民病院に院長として赴任するに当たり、その重責をひしひしと感じています。

私は昭和49年に岡山大学を卒業し、岡山大学医学部第二内科教室（現在の血液・腫瘍・呼吸器・アレルギー内科）に大学院生として入局し臨床血液学の研究を行ないました。大学院修了後いくつかの病院を経て、昭和55年4月より、福山市の公立学校共済組合中国中央病院に内科医として勤務いたしました。当時広島県東部地区（備後地区）には白血病や悪性リンパ腫などの血液の病気を専門で診る病院がなく、患者さんは皆岡山や広島へ行って診断・治療を受けざるを得ませんでした。そういう状態を解決すべく、私は病院に血液内科を立ち上げることに力を注ぎ、中国中央病院が広島県東部の血液疾患診療の中心病院として機能できるように整備致してまいりました。また6年前より医務局長、さらに副院長を兼務し病院の運営管理にもかかわってまいりました。

尾道市立市民病院の主たる診療機能は尾三地区の地域医療を支える中核病院として、二次救急を中心とした救急医療体制を強化し継続的に救急医療を提供し、また地域包括支援システム（尾道方式）に象徴される地域連携

の構築を推進し地域医療支援病院の認定を得ています。また総合的ながん治療体制の充実にも力を注ぎ、放射線治療の機器、設備の更新のほか、外来化学療法用ベッドの増設、緩和ケア病床の整備などを予定しております。また高齢化率の高い地域性にも対応すべく、血管診療センターを開設、「心疾患」および「脳血管疾患」などの疾患につき診療科横断的なチーム医療を編成し、それぞれが協働して、予防、診断、治療、治療評価、再発予防を一元管理してゆく体制も整備しております。

就任して3ヵ月あまりですが、幸い当院には優秀なスタッフが沢山おり、それぞれが部門や職種を越え連携しながらはつらつと前向きに仕事に取り組んでおり、この病院が地域から信頼されていることを痛切に感じております。就任して日が浅く勉強すべきことは多々ございますが、病院の理念のごとく「信頼される安全で質の高い医療を提供し市民の皆さまの健康を守る」ことが出来るよう、職員ともどもたゆまぬ努力をしてゆかねばならないと思っております。地域の皆様方には引き続きご支援とともにご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

尾道市立市民病院
院長 宮田 明

紹介・ごあいさつ



脳神経外科
合田 雄二 医師

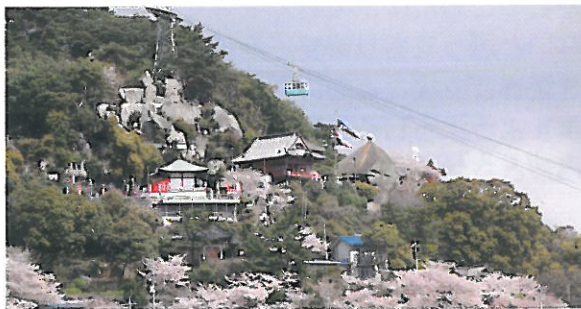
はじめまして。

平成22年4月より、当院脳神経外科で勤務させて頂いています合田（ゴウダ）と申します。

出身は香川県で17年間ほど四国を出たことがなく、尾道も旅行で三度ほど来たことがあるのみです。1回目は45年前に父親の社員旅行に連れられて耕三寺に来たことがあるようですがこれはアルバムの中でしか覚えておりません。2回目は20年ほど前に医局旅行で、3回目はしまなみ海道ができたころに香川県から車で千光寺に参ったことがあります。

赴任して間もない4月3日にロープウエーで千光寺に上って5分咲きの桜を眺めながらゆっくり文学の小道を下り、原田知世（時をかける少女 1983年）が出てきそうな坂道をウロウロ致しました。こんな文書を書くと年齢が知れてしまいますね。尾道市立市民病院の4階からも尾道水道が見られます。医局のある4階から第4東病棟に歩く際の廊下からの眺めが、お気に入りのポイントです。また尾道らしいところがあればお知らせ下さいませ。（ちなみに屋上に上がって見ましたが方角が制限されておりました）。

趣味は全くないので、最近は「家庭サービス」と答えるようにしています。最近気になっていることは、高校2年の娘からのメールの返事が短くなっていることです。尾道に来て規則正しい生活になったためか、一生で一



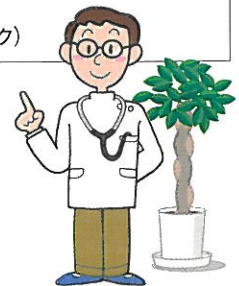
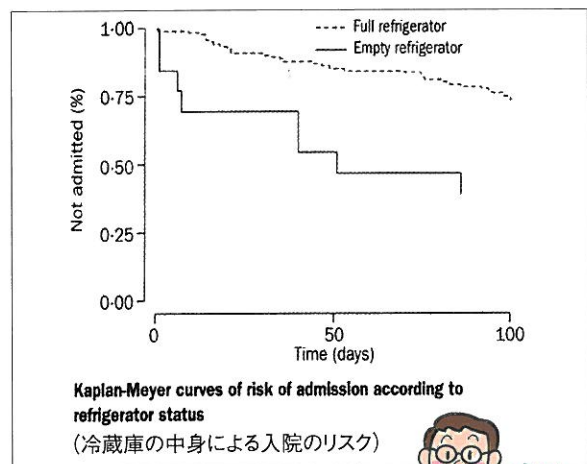
番体重が増えてしまいました。少し体を動かさねばとと思っているところです。2000年のLancetに「冷蔵庫が空っぽの老人は一杯の方に比べて早く入院してしまう。」と報告があります。下記に載っていたグラフを示します。病氣にならないためには、栄養に気をつける必要があるようです。

さて、当院脳神経外科は4月に私に加わって4人体制となりました。当科では、脳腫瘍や頭部外傷等の外科的処置を必要とする疾患ばかりでなく、くも膜下出血、脳梗塞、脳出血等の脳血管障害、脊髄脊髄疾患、三叉神経痛や顔面けいれん等中枢神経疾患を広くあつかっています。

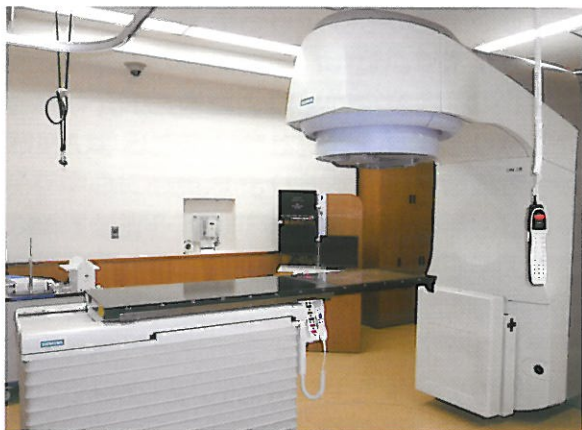
尾道の人は遠慮深いのか、脳卒中になってもすぐに来院されていない印象です。脳梗塞を初めとして脳卒中は時間との戦いです。顔、手足の片方だけが突然おかしくなった、言葉や視覚が普段と違う等の症状があれば、すぐに受診して頂ければと考えています。前任地の香川労災病院では、地域連携やクリティカルパス等がさかんにされておりまして。それらの経験も生かし、脳疾患に対する医療をチームワークで取り組みたいと考えています。はやく職場にも慣れて少しずつがんばっていきたいと考えています。

どうぞよろしくお願い致します。

脳神経外科 合田 雄二



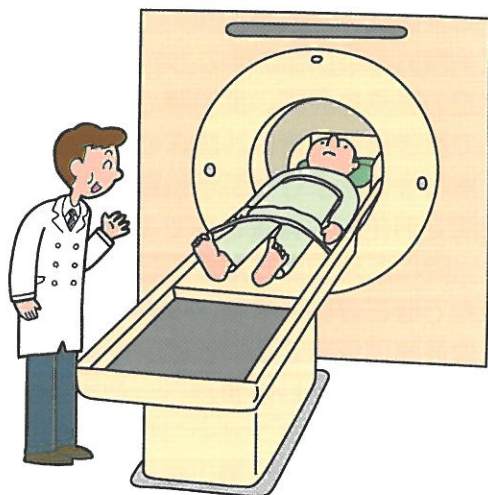
紹介・ごあいさつ



尾道市立市民病院放射線科の紹介をさせていただきます。

当院放射線科には昭和63年から非常勤医師が、平成4年から常勤医師が赴任しています。診断部門においては、日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関の認定を受けています。診断部門で使用する主な装置としては、一般撮影装置2台、マンモグラフィ撮影装置、X線透視装置2台(うち1台はフラットパネル)、64列マルチスライスCT、シングルスライスCT(頭部用)、1.5TのMRI、血管造影装置があります。

平成20年7月からは画像診断管理加算(2)を請求できることとなりましたが、それには放射線科専門医が翌診療日までに画像レポート(CT、MRI)の8割以上を作成することが必須条件となったのに合わせ、CT、MRI、マンモグラフィに関しては全例、レポートを作成しています。また、画像管理システム(PACS)が導入されたのと同様に、読影室の改修をし新しい読影室に医用画像観察装置およびレポート作成用端末を配置、更



に音声入力システムを導入しました。画像診断量の増加と質の向上の両方が求められる中、新しいシステムをフル活用しながら、今後ともできる限り主治医を支え患者さんのためになるように努力したいと考えています。

IVR(インターベンショナル・ラジオロジー=血管造影などカテーテルや穿刺針など侵襲の少ない手技を用いた治療)は、週2回肝臓の肝動脈化学塞栓療法を、不定期にCTガイド下生検を行っています。放射線治療は、現在装置を更新し、6月から毎週2日非常勤医師による専門外来を設け、診察および設定を行っています。新たな装置は、岡山大学病院のものに匹敵する最新型で、高精度な治療が可能となり、がん治療に大きな力を発揮するものと期待しています。



放射線科
岸 亮太郎 医師

最後に、本年4月1日から当科に赴任した新任の岸亮太郎医師を紹介いたします。

岸医師は岡山大学医学部を平成17年に卒業し、岡山赤十字病院で2年間初期臨床研修を終えた後岡山大学放射線科へ入局しました。その後放射線科医として岡山赤十字病院で1年間、岡山大学病院で2年間勤務しました。

岡山赤十字病院では、救急疾患を含めた画像診断一般を、岡山大学病院では特殊な疾患とIVRを主体に研修を受けました。当院では、CT・MRIを中心とした画像診断と、火・木曜午後のIVR(主に肝臓の肝動脈化学塞栓療法)を担当いたします。

微力ながらも疾患の早期発見・早期治療に貢献できるように全力を尽くしていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

放射線科 三船 啓文

紹介・ごあいさつ

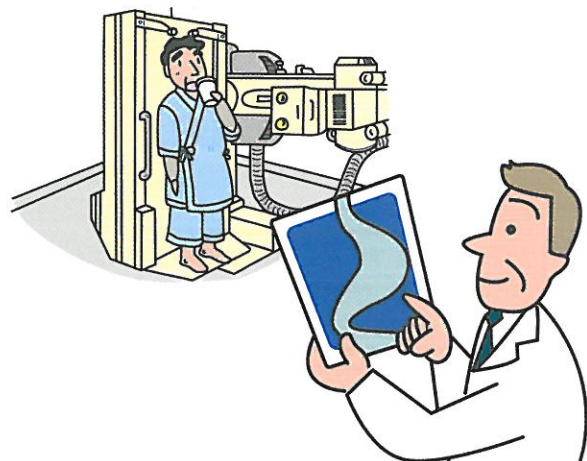


消化器科
河合 良成 医師

消化器科は消化器疾患の内科的診療を担当しており、消化管・肝胆膵領域の炎症性疾患、腫瘍性疾患、機能性疾患など取り扱っています。当科は平成17年6月に開設され、平成19年9月には消化器・内視鏡センターが、患者さんにより安全で質の高い医療を提供することを目的として設立されました。消化器・内視鏡センターでは「安全と安心」のコンセプトを基に、急性期病院として内科系と外科系の連携を始め、地域の先生方とも連携した診療をこころがけております。また、近年では診断だけでなく治療内視鏡の比重がより増してきており、今後とも患者さんに高度な医療をやさしく安全に提供できる様努力して参りたいと思います。

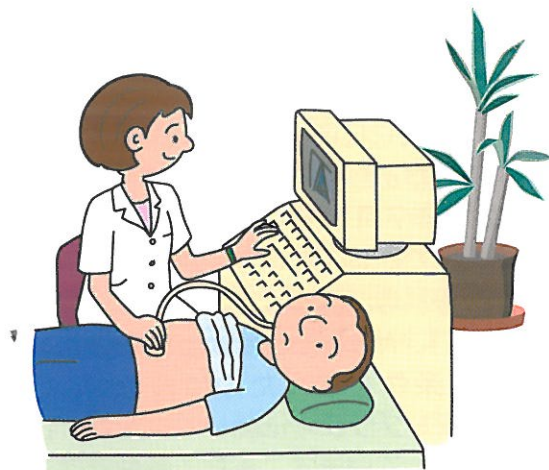
消化器科が開設されてまもなく5年になりますが、この1年の間に担当医師が交代しましたので、紹介いたします。

前島玲二郎医師ですが、平成12年に鳥取大学を卒業し、岡山大学消化器科肝臓内科(旧第一内科)へ入局しました。香川の三豊総合病院、鳥取市立病院勤務を経て、平成21年7月から当院へ赴任しました。消化器内視鏡学会専門医の資格を有しており、上部下部消化管だけでなく、肝胆膵系の内視鏡に



おける最先端の診断から治療まで幅広く活躍しております。近年、早期胃癌の内視鏡治療ではESD(内視鏡的粘膜剥離術)が広く行われておりますが、他院とひけをとらない良好な治療成績を誇っております。

次に、甲斐華恵医師ですが、平成17年に香川大学医学部を卒業し、高松赤十字病院で2年間初期臨床研修を終えた後、香川大学消化器・神経内科入局し、その後香川県丸亀市の香川労災病院で主に消化器内科を中心に内科医として3年間勤務した後、平成22年5月から当科に赴任しました。上部下部内視鏡・腹部超音波などの基本的な検査や治療を始め、内科系の救急疾患についても多数の症例を経験しております。このたび家庭の事情で当院に赴任され、消化器科・総合診療科の外来診療から内視鏡検査まで幅広く担当しています。



最後に、最年長の河合良成です。私は、平成10年に奈良県立医科大学を卒業後、岡山大学消化器肝臓内科(旧第一内科)へ入局し、三豊総合病院、出雲市医療センター(旧平田市立病院)、岡山市立せのお病院、岡山大学病院での勤務を経て、大学院でC型肝炎ウィルスの基礎研究を行い、臨床でも肝疾患の診療に携わってきました。学位取得後、鳥取市立病院で消化器内科医として1年間勤務した後、当院に赴任しました。

微力ではございますが、今後とも地域の皆さまの健康に貢献したいと思いますので何卒宜しくお願いいたします。

消化器科 河合 良成

紹介・ごあいさつ

医師不足のため、昨年7月に常勤医が3名から2名になってしまいましたが、4月から塩崎恭子先生を迎えることができました。塩崎先生は2005年岡山大学を卒業し、大学病院を中心に心臓麻酔や集中治療領域で麻酔科の経験を積み重ねており、当院での活躍が期待されています。また、学会発表も今年度の日本麻酔科学会や日本ペインクリニック学会での演題発表が決まっており、さらに海外での発表も視野に入れており、非常にアグレッシブな雰囲気を出しています。仕事以外でも趣味はすでに37カ国を踏破した海外旅行で、アフリカ大陸の野生動物に会いに出かけたり、英語圏以外の国々を得意とするバックパッカーでもあります。この勢いで手術室に塩崎ワールドを着々と築いております。



昨年1年間の統計では、手術室全体としては毎日平均10.7件の手術症例があり、そのうち麻酔科は全身麻酔4.6件、腰椎麻酔2.3件を管理しました。高齢者の手術が増えており、脳梗塞や心筋梗塞の既往のため、抗凝固療法を受けている患者も増加しており、腰椎麻酔で手術可能な下腹部や下肢の手術が全身麻酔の適応となってしまうことも多く、全身麻酔増加の一因にもなっています。

最近の麻酔のトピックスとしては、麻薬と筋弛緩薬に超短時間作用型の新薬が登場したことでしょう。これにより術後の覚醒遅延や呼吸抑制が格段に少なくなり、安全性が向上しましたが、新薬に慣れるまでに戸惑いもあ

り、また、術後スッキリ醒めすぎるために痛みをハッキリ感じるようになり術後鎮痛の工夫も重要になりました。術後鎮痛にも有用な硬膜外麻酔を併用することも前年の2倍近くに増加しています。

また、これまでベテランの先生方は心眼で行ってきた中心静脈穿刺や腕神経叢ブロックもエコーガイド下に行うことが主流になってきました。有効性と安全性が格段に向上しますが、研修医の指導にもこの手技を教えることが必要になっていきますので、まずは指導をするための講習を受ける必要があります。この方面では大上先生が積極的に取り入れております。

救急に関しても、尾道市消防局と連携したワークステーションを続けており、救急車出動情報の早期把握や救急救命士の教育に威力を発揮していますが、やはりマンパワー不足のため、開設当初目標としていたドクターカーとしての出動はできなくなってきています。

疼痛外来も手術室を優先するため縮小傾向にありますが、紹介いただいた症例にはできる限り丁寧に対応させていただいています。また、眼瞼痙攣や顔面痙攣に対するボトックス療法も手術や救急の合間を縫って対応しています。

初期研修医も3ヶ月間は麻酔と救急が必須になっていきますので、教科書に書いてあることばかりでなく、秘儀を含めて楽しく研修しており、日々成長する姿を見ながら、指導する側もモチベーションを上げることに繋がっています。

麻酔科 突沖 満則



病院ボランティア紹介!

尾道市立市民病院では、市民の方々からボランティア活動のご協力をいただいております。

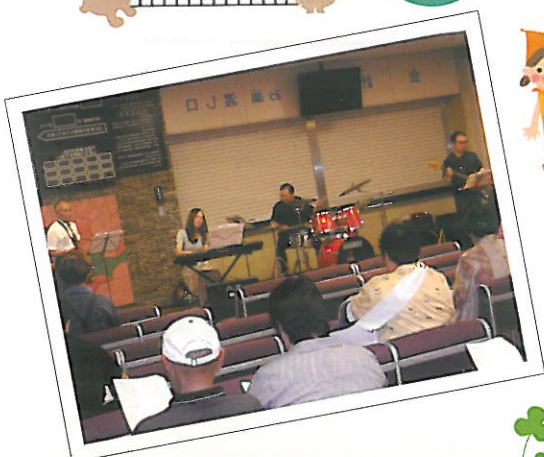
一階中央ロビーでは、再来機での受付のご案内等のお手伝い! 又、敷地内の清掃巡回で環境美化! 病棟ロビーには、活け花も飾られ、観る人の心を和ませてくれています!

現在、3名のボランティアの方のお陰で多くの患者さんや地域の方にとっても喜ばれています。



特集

院内コンサート



栗原中学校音楽部

平成22年2月13日、栗原中学校音楽部による「スマイルコンサート」がありました。

若さあふれる演奏に、約100人以上の入院患者さんや御家族が楽しまれ、大きな拍手が送られました。

♪涙そうそう ♪あなたに ♪亜麻色の髪の乙女



ドリーム4バンド

院内のスタッフ4人で結成する音楽バンドです! 平成21年6月6日「日本列島を歌でつづる」と題して演歌や歌謡曲、また童謡約20曲の演奏♪客席にマイクを回すと、懐かしい音楽に思わず声を出して歌う人もあり楽しい時間が流れました♪

ボランティア行事

院内コンサートを年に4回6月・10月・12月・2月に開催しています!
どなたでも鑑賞できますので多数ご参加下さいね♪

手話を取り入れたコーラス!
♪ジュピター♪に感激!



尾道大学吹奏学部

平成21年12月20日: クリスマスコンサート開催
★クリスマスソングメドレー ★ウィ・アー・ザ・ワールド
★カーペンターズメドレー ★上を向いて歩こう
ひとあし早い音楽のクリスマスプレゼント!



病院ホームページを紹介します

尾道市立市民病院ホームページをご覧ください

尾道市立市民病院

検索

アドレスは… <http://www.onomichi-hospital.jp/>



TOPページ

- 病院のご案内
- 各科の紹介
- 夜間救急診療所のご案内
- 健康トピックス
- 専門外来
- 臨床研修のご案内

…など



看護部の紹介

- 部門別組織系統の紹介
- 先輩ナースの声

…など



診療日カレンダー

診療日 月曜日～金曜日
受付時間 午前8時30分から午後11時まで
休診日 土曜、日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

月	日	休	診	休	診	休	診	休	診
5月	1	-	-	-	-	-	-	-	-
2	3	休	4	休	5	休	6	休	7
8	10	休	11	休	12	休	13	休	14
15	16	休	17	休	18	休	19	休	20
21	22	休	23	休	24	休	25	休	26
27	28	休	29	休	30	休	31	休	-

休診日を掲載しています



その他

- 新着情報 (糖尿病教室や講演会等のご案内)
- 健康トピックス
- 診療割

…など、随時更新しています

病気についてのおはなし



科別診療割表

診療受付時間 午前中は午前8時30分から午前11時まで
 休日 土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日

科別	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	1 診	山脇 泰秀 内科全般	山脇 泰秀 内科全般	藤野 寿幸 内科全般	山脇 泰秀 内科全般	宮田 明 内科全般	
	2 診	藤野 寿幸 内分泌・代謝	水戸川 剛秀 消化器	橋本 昌美 甲状腺・腎臓	水戸川 剛秀 消化器	藤野 寿幸 内科全般	
	3 診	城戸 雄一 糖尿病	開原 正展 腎・高血圧	開原 正展 腎・高血圧	橋本 昌美 アレルギー・腎臓	辻 憲二 腎臓内科	
	4 診		橋本 洋夫 リウマチ・膠原病		城戸 雄一 糖尿病		
総合診療科	1 診	磯元 紀和	宮田 明	甲斐 華恵		岩戸 真紀	
呼吸器科		巻幡 清		巻幡 清	川真田 修	巻幡 清	木曜日は外科外来で診察
消化器科	診察	甲斐 華恵	前島 玲二郎	河合 良成	河合 良成	前島 玲二郎	
循環器科	診察	小林 博夫	河合 勇介	高村 俊行	高村 俊行	小林 博夫	
神経内科			岡本 美由紀			逸見 祥司	
外科	1 診	中井 肇 肝、胆、膵、消化器	宇田 征史 消化器、鏡視下	宇田 征史 外科全般	中井 肇 肝、胆、膵、消化器	村田 年弘 外科全般	
	2 診	久保田 暢人 外科全般	上塚 大一 消化器、ヘルニア	上塚 大一 肛門科	川真田 修 呼吸器	川真田 修 乳腺、食道	
整形外科	1 診	廣岡 孝彦	藤井 淳一	廣岡 孝彦	小瀬 靖朗	廣岡孝彦	
	2 診	藤井 淳一	東條 好憲	小瀬 靖朗	東條 好憲	川上 直明	
	3 診	小瀬 靖朗	装 具	川上 直明	藤井 淳一	装 具	
	4 診	河合 亮					
小児科	1 診	佐藤 正義	山上 恵美	佐藤 正義	山上 恵美	佐藤 正義	
	2 診	山上 恵美	佐藤 正義	山上 恵美	佐藤 正義	山上 恵美	2診は10時より診察
脳神経外科	1 診	土本 正治	合田 雄二	岩戸 英仁	土本 正治	相原 寛	
	2 診	合田 雄二					月曜日のみ2診
産婦人科	新患再来	大村 裕一	岸本 佳子	大村 裕一	大村 裕一	大村 裕一	
	妊婦健診		大村 裕一				9時30分より診察
皮膚科		上田 武滋	上田 武滋	上田 武滋	上田 武滋	上田 武滋	
泌尿器科	1 診	大枝 忠史	甲斐 誠二	大枝 忠史	野崎 邦浩	大枝 忠史	
	2 診	野崎 邦浩	大枝 忠史	野崎邦浩(甲斐)	大枝 忠史	甲斐 誠二	
耳鼻咽喉科		木村 信次	木村 信次	木村 信次	木村 信次	木村 信次	
眼科		諫見 久恵	諫見 久恵	諫見 久恵	手術	諫見 久恵	
放射線科	画像診断	三船 啓文	三船 啓文	三船 啓文	三船 啓文	三船 啓文	
	治療	岸 亮太郎	岸 亮太郎	岸 亮太郎	岸 亮太郎	岸 亮太郎	毎火AM・金PM
歯科・歯科口腔外科		吉田 明弘	吉田 明弘	手術	吉田 明弘	吉田 明弘	
内科		検診	検診	検診	検診	検診	
循環器科			ペースメーカー外来				14:00から
循環器科検査		心カテ	経食エコー	心カテ	経食エコー	心カテ	13:00から17:00
外科		手術	検査	手術	検査	手術	
整形外科		検査	手術	手術		手術	
小児科			乳児検診	予防接種	慢性疾患 予約外来	慢性疾患 予約外来	月～金 脳波検査
脳神経外科		検査	手術	検査	手術	検査	
産婦人科			母乳外来	母親学級	母乳外来	1週間検診	
			1ヶ月検診	*2,3,4週のみ	1週間検診		
皮膚科		手術	検査	手術	検査	検査	
泌尿器科		手術	手術	検査	手術	予約外来 検査	
耳鼻咽喉科		手術	検査	睡眠時無呼吸外来	手術	検査	
眼科		検査	検査	検査	検査	検査	
歯科・歯科口腔外科		手術	手術	口腔外科	検査	口腔外科	予約診療
放射線科		画像診断	画像診断 血管造影	画像診断	画像診断 血管造影	画像診断 (*勝井邦彰)	予約診療
専門外来		禁煙外来(上田) 乳腺外来(松岡・本後)	血管診療検査 (血管診療センター) ペースメーカー外来 母乳外来・1ヶ月検診 黄疸外来(諫見)	睡眠時無呼吸外来(木村) 母親学級	血管診療検査 (血管診療センター) 母乳外来・1週間検診 肝臓専門外来(中井・河合a)	1週間検診	予約制

案内図

